大仙市立中仙小学校学校報　令和５年度 NO.４１　令和６年２月１日

夢に向かって　笑顔いっぱい　みんなでチャレンジ

輝く ひとみ

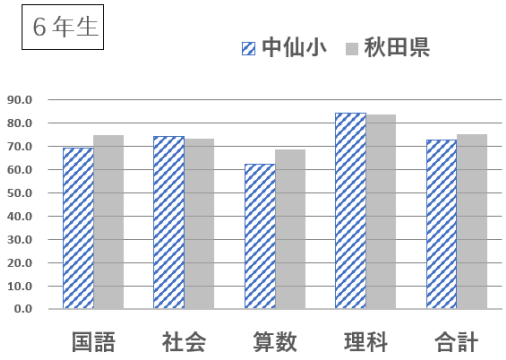
“楽らく 笑SHOW”な学校　なか１０００笑楽校

小学校歴史の総仕上げ！

秋田県学習状況調査　結果発表！

１２月に実施した４～６年生の学習状況調査について、概要をお知らせします。グラフは県の平均（右）と比較した本校の平均です。学年によって、結果がはっきりと分かれていて、個々の子どもによっては苦手な教科が出てきて、課題もそれぞれです。

個人別の成績等については、１～３年生で実施した学力テストも含めて、２月のＰＴＡの学級懇談あたりでお渡ししたいと考えています。

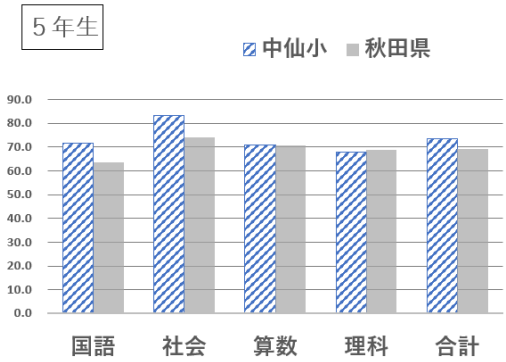


【６年生】

昨年は、全ての教科で県平均をかなり上回る好成績でしたが、今回は、高得点者の多い社会・理科では、わずかに上回り、国語と算数は５点ほど平均を下回りました。

国語の修飾語やことわざ、文章の読み取りにも課題が見られます。算数は、正答率が半分以下の子もいて、算数のゴールのこの時期に、苦手意識をもっている子どもが増えているのが気がかりです。

また、学習時間が１時間以下の子どもが半数程いるので、卒業までに**自分の苦手を知り、復習に力を注ぐことで、中学校での学習にスムーズに入っていく準備が必要**かと思います。がんばれ！最後の総仕上げ！

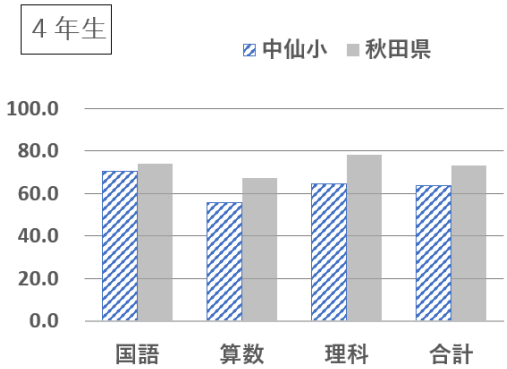


【５年生】

昨年と同じで、国語と算数は平均を上回り、理科はやや低い結果です。初の社会は、１０点近く上回っています。１時間以上勉強している子どもは、６年生が５割、５年生が８割です。

国語と社会は知識が安定していて、どの分野もまんべんなく正答が多いことが強さです。国語が強いのは、読書量の多さも一因だと考えています。「読む力」は、全ての教科の学力につながります。

一方、算数では、基礎・基本の部分での取りこぼしも目立ちます。中学校の数学に直結してくる５年生の算数を広い範囲で総復習して、苦手分野をなくして、**よりハイレベルへの挑戦を楽しみ続ける**最高学年へと、レッツ・ゴー！



【４年生】

初挑戦の４年生は、３教科全てが県の平均を下回りました。特に、算数と理科は１０ポイント以上県平均を下回っています。算数は基礎的な計算や知識の部分が弱く、理科では観察・実験の結果を言葉で表現するあたりに課題があります。

このままではいけないので、学校でもコース別の学習や、練習量を増やすことなどに取り組んでいきます。各ご家庭でも、将来の夢の実現や自立に向けて、ここで一段階高い目標の設定について話し合ってはいかがでしょうか。春からの５年生に向かい、**理科や社会科の勉強も必要な学年です。家庭学習ノートも新しい目標にスイッチオン**をしてみませんか？

先生方が、今回の結果をていねいに分析しました。そして、学年のしめくくりとして、学校全体で２月のレベルアップを図っていかなければならないと、気を引き締めています。

各ご家庭でも、次の学年に向け、一人一人の子どもたちに、きちんと確かな力を身に付けていくための具体的なアドバイスをお願いします。小学生の親が勉強に関わることは大切なことです。

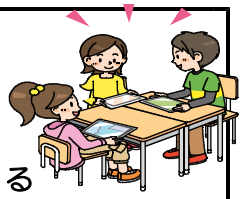
◇この機会に勉強時間を増やしませんか？　◇ゲームの約束をちゃんと決めませんか？

◇自分に必要なレベルの内容、○だけじゃなく×のある問題にチャレンジさせませんか？

秋田県学習状況調査　質問紙の結果　全体◎　少し △も！

こちらは、勉強に対する感じ方や考え方をアンケートのように回答した結果です。
全体としては、全回答の平均値が約９０％という、よい結果です。子どもたちは勉強に対して真面目で前向きに取り組んでいるということがわかります。
何より、「楽しい学校」の評価が９７％と高いことがうれしいです。この１年の学級や中仙小学校が「“楽笑”な学校」であったことを表すものだと思います。
ほとんどの質問で９０％を超えている中、大きく８割を下回る結果だったのは「勉強が好きだ」「算数の勉強が好きだ」の二つです。子どもたちからの、大切なメッセージだと受け止めて、授業の中でクリアしていきたいと思います。
今回は、ハードルを上げて、学校全体として９５％以上の項目をご紹介します。

②勉強は大切だ
④普段の生活や社会に出たとき役立つように勉強したい
⑤学校が楽しい
⑨人の役に立つ人間になりたい
⑩地域のためになる活動に進んで取り組みたいと思う
⑪普段の授業では、授業の目標（めあてなど）を立てて取り組んでいる
⑫授業では、友だちと話し合う活動に取り組んでいる。



昨年度と比較して大きく伸びた点は、
「授業のめあて」「話合い活動」「見直し（振り返り）」の三つです。
校内で先生方が取り組んできた研修の成果だと考えています。

各学年の目立ったよさと課題は，次のとおりです。学年の色合いの違いが鮮明です。

【６年生】〇全員が「当てはまる、はい」という１００％回答が７／２４。
「自分にはよいところがある」「人の役に立つ人間になりたい」という項目や、「勉強は大切」「将来のために勉強したい」の１００％はさすがです。
また、「学校のきまりを守っている」の項目が5年生のときよりもアップしているあたりに、中仙小のリーダーとしてのくらしぶりも反映されています。
▲「勉強が好きだ」の項目が昨年より約１０％減少。中でも、「算数」は昨年の１００％から７８％へ、体育も約３０％減っています。学習の難易度や適性が顕著になってきている段階かもしれません。

【５年生】〇１００％回答が１０／２４。「勉強は大切」「勉強がよくわかる」「学校が楽しい」も１００％。「将来の夢や目標をもっている」や「人の役に立ちたい」「授業のめあて・話合い・振り返り」も１００％です。
▲「算数の勉強が好きだ」は、なんと４４％！スペシャルに課題がありますね。

【４年生】〇１００％回答は２／２３。「学校が楽しい」と「地域のために進んで活動したい」です。「勉強は大切だ」「人の役に立つ人間になりたい」も高いです。
▲「勉強が好きだ」が４４％。「自分にはよいところがある」が６８％でした。なんにも「読書をしていない人」が１６％もいることも課題ですね。

平日と土日の勉強量に関する回答を一覧にしました。

	４年生		５年生		６年生	
	平日	土日	平日	土日	平日	土日
まったくしない	0	1	0	0	0	0
３０分以下	2	4	1	0	0	0
３０分から１時間	１２	7	5	2	１２	5
１時間から２時間	１１	１２	１８	２１	１３	２１
２時間から３時間	2	2	3	4	0	1
３時間以上	0	1	0	0	0	0

ご家庭のご協力のもとで進めている「家庭の家庭学習」がだいぶ定着していますが、「３０分以下」の子どもや、５年生以上で「１時間未満」がとても多いです。
概ね良好ではありますが、秋田県の４年生以上のおよその姿は次のようになります。

高学年になると・・・
４年生で３割、５年生で４割、６年生で５割の子どもが
「平日は１時間以上」勉強しています。

４，５年生で約２割、６年生は３割近くが「休日は２時間以上」勉強しています。